

## 核データ部会全体会合資料（会計報告）@東海大学

湊（JAEA）

## 1. 平成 28 年度核データ部会決算報告

平成 28 年度の会計は以下の通りである。核データ研究会参加の学生への旅費補助、部会賞賞金および核データ研究会ポスター賞図書カードのために支出した。繰越金からの負担ではなく、核データ研究会参加者への負担金は部会予算から支出する事を承認してもらっている。

科目	予算額	実績額	適用
収入			
配布金収入	129,000	129,000	
支出			
旅費交通費支出	110,000	110,000	核データ研究会@KEK に参加学生への旅費一部補助 九大 2 名、A 氏 31,200 円、B 氏 32,500 円（出発地が異なるため支給額が異なる） 阪大 1 名、30,000 円、 東工大 2 名、A 氏 5,000 円、B 氏 11,300 円（前者は KEK の宿舎を、後者は民間ホテル利用）
雑支出	19,000	10,000	部会賞奨励賞 2 名（5,000 円×2）
当期収支差額	0	9,000	本部へ返納

- ・平成 29 年 3 月時点の繰越金総額は 379,728 円となっており、昨年度より 8,000 の増額となっている。これは、核データ部会に寄付金 10,000 円があり、そのうち 20%である 2,000 円を本部が回収したためである。
- ・平成 28 年度の当期収支差額（残額）は、そのまま本部へ返納される。

## 2. 平成 29 年度核データ部会予算（案）

平成 28 年度と同様の考えに基づき、以下のように計画する。

「1」本部予算		
（1）収入		
本部予算配分収入	134,000	
（2）支出		
旅費交通費支出	115,000	旅費補助（核データ研究会参加学生、原子力学会企画セッション講師、日韓サマースクール（開催地韓国テジョン）参加学生）
その他支出（上記以外）	19,000	部会賞賞金、核データ部会ポスター賞
支出計	134,000	

- ・原子力学会事務局が領収書を回収し、直接支払い者の銀行口座に経費を振り込んでいる。このため、原子力学会事務局に聞いたところ、監査の役職は設ける必要はないとのことである。
- ・学会運営部へ予算の支出を申請する際は、原則的に事前に申し合わせを用意しておく必要がある。部会賞賞金については、核データ部会規約にその旨の記載があるので問題ないが、核データ研究会の旅費補助やポスター賞は、関連する運営委員に事前に準備しておいていただきたい。
- ・予算の支出は原則領収書が必要である。領収書を忘れることのないよう徹底した管理をお願いしたい。